

会 員 各 位

一般社団法人 日本舶用工業会
専務理事 安藤 昇
(公印省略)

会報「舶」への「舶用工業の技術力」コーナーの新設について(お願い)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当会の事業運営にあたりましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では会報「舶」に「新製品・新技術紹介コーナー」を設け、日本財団による新製品開発助成事業の成果や、会員の新製品・技術を紹介する場としておりますが、残念ながら同コーナーは十分活用されておらず目的を達成していないと考えられることから、今般、同コーナーを下記のとおり見直し、夏号(7月刊行予定)から再スタートすることといたしました。

つきましては、別紙の募集要項等をご覧いただき、会員各社の技術力を紹介する場として、ぜひ積極的に新コーナーをご活用いただきたく、よろしくお願い申し上げます。なお、原稿募集は随時行うことといたしますが、7月号については締切との関係もあり、事務局から個別にご相談いたしますので、併せてよろしくお願い申し上げます。

また、会員の技術力を広くユーザーに周知するという観点から、「舶」の送付先についても、今後鋭意見直しを進めて参る予定です。

敬 具

記

1. コーナー名称を『**舶用工業の技術力**』に改める。

2. 同コーナーに以下のページを設ける。

(1) **新製品開発助成事業の成果報告**

日本財団の新製品開発助成事業の終了時に、その開発の概要及び成果について事業実施者から報告するとともに、その成果が製品化された場合に、あらためてその概要について報告する。

(2) **ユーザーの声インタビュー**

ユーザーは新製品・新技術の採用にややもすると保守的な傾向にあり、実績がないと販売が難しい場合があることから、実際に新製品を使ったユーザーの声を掲載し、新製品・新技術の優れた性能等を他のユーザーにアピールする機会とする。

(3) **新製品・新技術紹介**

今後の技術開発においては、同業他社や異分野企業と連携した取組が重要であることに鑑み、会員が持つ新技術情報等を他の会員等に提供することによりマッチングの機会を創出する。

- 別紙1 『舶用工業の技術力』コーナーの概要と募集要領
- 別紙2 「新製品開発助成事業成果報告」の書式
- 別紙3 「ユーザーの声インタビュー」の書式
- 別紙4 「新製品・新技術紹介」の書式

問合せ先・担当者：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル 5F
(一社) 日本舶用工業会 会報担当者

E-mail : kato@jsmea.or.jp TEL : 03-3502-2041